

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年10月 7 日
【会社名】	株式会社じげん
【英訳名】	ZIGExN Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 平尾 丈
【本店の所在の場所】	東京都新宿区新宿六丁目27番30号
【電話番号】	(03) 6380-2651
【事務連絡者氏名】	取締役 経営管理グループリーダー 松浦 晃久
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区新宿六丁目27番30号
【電話番号】	(03) 6380-2651
【事務連絡者氏名】	取締役 経営管理グループリーダー 松浦 晃久
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1 【提出理由】

当社は、株式会社ブレイン・ラボ（以下「ブレイン社」という。）の発行済株式の100%を取得することを決議し、平成26年7月17日に株式譲渡契約を締結いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 取得対象子会社の概要

商号	株式会社ブレイン・ラボ		
本店の所在地	東京都港区芝四丁目 3 番11号		
代表者の氏名	代表取締役社長 永井 正樹		
資本金の額	10百万円（平成25年10月期）		
純資産の額	56百万円（平成25年10月期）		
総資産の額	134百万円（平成25年10月期）		
事業の内容	人材紹介会社向けコンサルティング、サポート業務等		
取得対象子会社の最近 3 年間の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益			
決算期	平成23年10月期	平成24年10月期	平成25年10月期
売上高	163百万円	177百万円	301百万円
営業利益	21百万円	32百万円	76百万円
経常利益	20百万円	31百万円	75百万円
当期純利益	20百万円	31百万円	45百万円
提出会社との間の関係	資本的関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

B2B事業領域への参入

当社グループは「生活機会の最大化」を企業理念として掲げ、それを実行すべく「ジゲノミクス三本の矢」という成長戦略を掲げております。

具体的には、1本目の矢として当社の主力事業であるライフメディアプラットフォーム事業の領域展開の拡大を進めながら、2本目の矢としてサービス展開地域の拡張を行い、3本目の矢としてビジネスモデルの多角化を行う戦略であります。

本株式取得は、特に3本目のビジネスモデルの多角化に寄与するものと考えております。ブレイン社買収により、ブレイン社の求人業界向けシステムを提供することで、B2B事業領域へと参画いたします。これにより、当社グループの収益構造の多角化を図ってまいります。

市場拡大の見込まれる求人市場でのサービス強化

終身雇用制度の崩壊と雇用の流動化や、アベノミクス・金融緩和・オリンピック開催等の効果が中長期的に見込まれる中、求人市場にも一層の市場拡大が期待され、厚生労働省が6月に発表した5月の有効求人倍率(季節調整値)は1.09倍、18ヶ月連続で上昇を続けているなど、国内の求人市場は回復基調にあるといえます。ブレイン社の求人業界向けシステム領域も、求人市場の拡大に伴い更なる成長が見込まれる領域であり、当社グループは業界随一の実績とサービスクオリティを持つブレイン社と連携し、より一層のサービスラインアップの強化、拡張を進めます。

既存事業とのシナジー効果

ブレイン社のシステムを利用することで、現在の当社グループの主力事業であるライフメディアプラットフォーム事業運営の知見を活かした、データベース・システム構築面でのシナジーを発揮することが可能となり、ビッグデータの活用などによるグループの事業・収益基盤の更なる拡大が見込まれます。加えて、ブレイン社のB2B基幹業務システム構築の知見を最大限活用することで、ベトナムをはじめとした海外での事業展開の拡張にも積極的に取り組んでまいります。既にブレイン社のサービスは海外事業者での導入実績もあり、当社グループ事業の海外展開と同時にリソースを投下し推進することで、一層の拡大余地があると考えております。なお、ブレイン社の経営陣は本買収後も引き続き、ブレイン社の経営に従事いたします。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

ブレイン社の株式	1,170百万円
アドバイザー費用等 (概算額)	1百万円
合計 (概算額)	1,171百万円

以上